

## 「鳥羽～伊良湖航路」の存続を求める要望後の鳥羽・田原両市長コメント

- ◆ 「鳥羽～伊良湖航路」の存続を求める署名と要望書を国土交通省に提出した。
- ◆ 国土交通大臣の御予定がつかず、直接お渡しすることはできなかつたため、秘書の方に署名と要望書を提出した。
- ◆ 署名は、4月末より「田原伊勢地域で交流を続けているスポーツ少年団」や「自治会組織」等において自主的に始められたものであったが、この取り組みが伊勢志摩・東三河両地域全域に広がり、結果として287,613人分もの署名を提出することに至った。航路存続を求める地域の熱い想いと、両地域にとってこの航路がどれだけ重要であるかということ強く訴えてきた。
- ◆ 国土交通省への要望内容は、別添「要望書」のとおり。
- ◆ 国の対応としては、要望書と署名についてはしっかりと大臣に伝えてまいりたい、ということであった。
- ◆ 今後としては、8月20日に予定されている第4回鳥羽伊良湖航路対策協議会での協議内容を踏まえ、引き続き、両地域で連携して取り組んでいくとともに、今回の要望活動の成果として、国からの支援策が示されることを期待したい。